

議会フォーラムを終えて ～各委員会からの報告～

平成24年2月20日・21日の2日間、市内4地区で議会フォーラムを開催しました。



議会運営委員会

《開催までの経過》

5回目となる議会フォーラムのあり方に関しては、6月定例会の再開を受け、過去4回の状況と、制定された議会基本条例における位置づけを考慮して「名称・内容・時期・場所」などを協議しました。

《今後の基本スタンス》

議会基本条例における「市民との議論・意見交換・協働」「市民への報告・説明」「市民の参画」の場を定期的に設けることを基本に開催していきます。

《今回の内容》

主催する委員会として、全体進行と議会基本条例第3条に定める「議会サポーターの公募」について報告しました。

生活・福祉委員会

所管事項や重点的に取り組む項目についての説明、各種団体との意見交換会や先進地の行政視察について活動内容、視察内容を報告しました。続いて、予算への意見交換では「高齢者等見守り事業費について」「登別児童クラブ整備費について」を取り上げ、その目的は市民意見を24年度事業に反映させる狙いで取り組んでいるものです。意見の中には、最近頻発している孤独死に対する関心が強く、関係機関との連携の指摘など、また、子どもたちの安心安全な活動をするための環境整備についてなどがありました。委員会としては、これらの意見を参考に今後の活動に反映していくこととしました。

総務・教育委員会

平成23年度の主要項目であった、防災体制の進行管理については、震災対応市民連絡会議や学校避難訓練などへの参加をはじめ、大雨災害などの各種災害に対し、総体的な防災体制見直しを図られているかを意識して調査を行いました。それらの活動をまとめた「防災対策に関する調査報告書」を作成し、議員個々の政策提言の促進を図っています。

次年度は、公共施設耐震化診断結果を踏まえて、耐震化工事の優先順位をどのように定めていくのか注視する必要があります。具体的には、行財政改革の進捗や内容を精査することで、大型建設事業の方向性を監視・提案していきたいと考えています。

議会だより編集委員会

今回の議会フォーラムでは、議会だより編集委員会の活動報告と情報公開に関する意見交換を行い、議会だより「でいすかす」やホームページに関しての市民の意識調査を挙手方式で行いました。意見として「一般質問の通告内容の市民周知が遅い」「ホームページの内容をペーパー資料で閲覧できるように」との指摘や要望があったので、当委員会で検討し、できる限り改善を図っていきます。意識調査では興味のある内容だけを見ている方が圧倒的に多かったため、今後リード文や写真を活用して皆さんが興味を引く紙面づくりに努めていきます。

観光・経済委員会

議会フォーラムでは、市内の各経済団体との意見交換、(仮称)地域経済振興基本条例策定への取り組み、先進地視察など、これまでの活動報告を行いました。市民からの失業対策や雇用の場の確保を求める意見を聞き、振興基本条例策定と新たな視点での地域経済活性化構想の構築が喫緊の課題と再認識しました。

3月末に、登別商工会議所や中小企業家同友会をはじめ、市内経済人と連携した振興基本条例策定に向けた研究会の立ち上げと今後の取り組みなどについて意見交換を行い、4月からテーマに沿った議論や研究者の助言を得ながらいろいろな調査・研究などを進め、平成24年度内に条例提案をすることとしています。